

Mini Jack 998 Challenge 特別規則書

1. 参加できる車輛

- ① 1985年～1991年に生産されたMini1000であること。(サンルーフ、キャンバストップは不可)
- ② Mini Jack 998 Challenge 特別車輛規則を、すべて満たした車輛であること。
- ③ ナンバー付車輛は出場できない。
- ④ 車輛最低重量=610kg

2. 車輛の交換、ドライバーの変更

参加申込締切後の車輛交換、ドライバー変更は主催者の承認を得なければならない。
申告の期限は当日参加受付時間内 までとする。

3. 競技番号（ゼッケン）およびステッカー

- ① 参加車輛は競技番号をつけなければならない。競技番号は登録制とし、次回以降も同じ番号で参加することが出来る。
しかし、一定期間参加のない場合、登録は失効する。また、番号は、参加者の希望を聞くが、最終的には主催者が決定する。
- ② 主催者から送付された指定の競技番号を車輛のボンネット、左右ドアの定められた位置、角度で貼付けなければならない。
- ③ 主催者によって定められたステッカーを定められた位置、角度に貼付けなければならない。
- ④ 競技番号およびステッカーは、一切の加工・改造を禁止する。

4. 誓約書

大会参加者は下記の誓約書の事項を承認するものとする。

「私達は本大会特別規則書ならびに特別車輛規定に同意します。また走行会参加にあたり関連して起こった死亡・負傷、その他の事故で私達参加者及び運転者・要員及び車輛等に受けた損害に対して決して主催者及び大会委員・係員・雇用者(コース所有者を含む)ならびに他の参加者などに対して非難したり責任を追求したり、損害の賠償を要求したりしないことを誓約致します。なお、このことは事故があっても変わりなく、私の過失によってサーキット所有の施設機材、車輛等に損害を与えた時、その損害について弁償致します。さらに、本大会に参加するエントラント、ドライバー、及びピットクルーの氏名、参加車輛の写真、レース結果等を報道、放送、掲載の権限を主催者が持つことを承知いたします。」

5. 損害の補償

- ① 参加者、ドライバーはレース場の施設、機材、器具に対し、自己の行為によって生じた 損害の補償の責任を負うものとする。
- ② 参加者、ドライバー、ピットクルーは、コース所有者、主催者及び大会役員が一切の損害の補償の責任を免除されていることを了承してはならない。

6. 誓約書の署名

参加者、ドライバーは、参加申込書に記載された誓約文を了承してその証として署名、捺印をしなければならない。

7. 服装/ヘルメット

- ① レーシングスーツ、グローブ、ヘルメットを着用しなければならない。
- ② レーシングスーツおよびグローブは、不燃素材の1レイヤー以上のレーシングスーツ規格を満たしたものに限る。(カート用は不可)
- ③ ヘルメットは、四輪競技用のものでなければならない。ただし、2輪用のものでも耐火のフェイスマスクを着用すれば使用を認める。

8. 大会規則を遵守しない参加者には、主催者の判断により出走取りやめ等の措置をとる場合がある。

9. 主催者側が適格でないと判断した車輛は、参加受理されない場合がある。

10. この特別車輛規則・特別規則は予告なく変更される場合がある。

MiniJack 998 Challenge 特別車輛規則書

1985年～1991年に生産されたMini1000 (ナンバー付車輛は出場できません。)

安全上必要、または許される改造及び変更

シリンダーヘッド	最小限の面修正のみ可(ただしヘッドの厚みが69mm以上必要)シートカット及びバルブ摺り合わせは可能
シリンダーブロック	スリーブによる補修加工を認める。ただし、ブロック上面の研磨は認めない
ピストン (詳細は事務局まで問い合わせの事)	MAR製フラットピストン(パーツNo.22463.STD)の使用を認める ただし、ピストントップを0.3mm面研しミニジャック事務局に送付、事務局にて打刻されたものを使用すること
バルブリフター	変更可能
クランクプーリー	純正1300用に変更可
キャブレター	ニードルの変更、加工は可能
エアクリーナー	取り外しを含み自由(エアファンネル取付可)
オイルキャッチタンク	容量1リットル以上装着義務(金属製でかつ確実に固定しなければならない)
点火系	変更可(同時点火は不可)ただし点火タイミングは機械式制御に限る(バキューム、ガバナー)
冷却系	取り付け部・数・作動原理が変更なければ可能
油圧系	オイルピックアップパイプの変更のみ可能
ブローパイ	ブローパイの取り出しは変更可能
電動ファン及びサーモスタット	取り外しを含み変更可能
マフラー及び排気ガス浄化装置	ダウンパイプ以降の変更可能、ただし消音器は必要(触媒は取り外さなければならない)
サスペンション	ハイローKitの取付及びショックアブソーバーのみ変更可能
ブレーキ	パッド、シュー、ブレーキラインのみ変更可能、フロントバックプレートの取り外し可能
ホース類	ブレーキフルード・オイル・冷却水・燃料のホース類の交換は可能
マウント及びプッシュ類	変更可能(パンプストップラバー取外し不可及びピロボール不可)
ボディー	1996年までのボディー及び前後のサブフレームの使用を認める(フロントサブフレーム取付部の補強は可能) ただし、右インナーフェンダー、コンデンサーファンの穴は金属のプレートで塞ぐこと。ハーネスはMini1000のものを使用のこ
タイヤ	165/55-12 (国内市販ラジアル)のみ
ホイール	純正8スポークアルミホイール(4.5J×12)のみ可能/センターキャップは取り外すこと (ホイールスペーサーは前後とも5mmまでの使用を認める)
ホイールナット	変更可能
ハブナット及びテーパーカー	強化タイプの使用を認める
ステアリング	変更可能
ステアリングアジャスター	取付可能
車室の隔離	車室と、エンジンルームおよびトランクルームとの隔壁の穴は、塞がなければならない (バルクヘッドの開口部は純正のプレート又は金属のフラットなパネルで塞ぐこと)
内装	フロアマット・カーペット及び天井内張りは取り外さなければならない ただし、ドア内張必要 また、フットレスト及びヒールプレート取付可能
室内防音シート(アンダーコート)	剥がしても良い
クラッシュパッド	取外し可能
メーター	メーター及びメーターパネルは変更可能
シート	フルパケットタイプ義務(4点以上で固定の事)助手席シート・リアシートは取り外さなければならない
シートベルト	フルハーネス4点式以上義務(プッシュバックル式は不可)
ロールケージ	スチール製引抜鋼管(外径38Φ・肉厚2mm以上)6点以上装着義務かつドライバー側のみサイドバーの取付義務。 メインロールバーに直径4mmの穴を1カ所あけ、黄ペイントする事。(曲げ部分、溶接部分から100mm以上離す事)
ヒーター/クーラー	取外しを含み変更可能(ヒーターの取付位置変更不可)
灯火類	リアフォグランプは取り外さなければならない 灯火類のガラス・プラスチック等は、テープにて飛散防止対策をすること
サーキットブレーカー	取付義務(車室内・外で全ての電源を遮断できなければならない)※スパークシートを貼る事
ボンネット及びトランク	ノーマル(材質変更不可)ただし純正のロック、フックは取り外さなければならない (トランクハンドルは必要、ただしロックは取り外す事)取り外しに伴い、ボンネットピンやスプリングフックなど2箇所以上で確実に固定する事
モール類	ルーフモール及びサイドステップモールは取り外さなければならない
グリルボタン	取付可能
ガソリンタンク	FIA・JAF公認またはMiniJackが認めた安全タンクを搭載しなければならない(トランクフロアの最小限の改造は許される)
燃料ポンプ	電気式への交換可
燃料配管	燃料配管を室内に移動させる場合も金属製でなければならない/また室内に一切の継ぎ目があってはならない
バッテリー	トランクルーム内での移動が可能。確実に固定の上、ターミナルを絶縁する事
ブレーキ、クラッチマスター	キャップが開いたり、フルードが漏れないようテーピングをしなければならない
車載消火器	1.5kg以上必要
牽引フック	前後必要(金属製で内径50mm以上、色は赤又は黄色でなければならない)
車輛最低重量	610kg
ゼッケン・ステッカー	指定のゼッケン・ステッカーを指定位置に貼らなければならない/また、一切の加工・改造は不可 ゼッケン、ステッカー代金(送料別)・・・フルセット ¥5,000、ボンネット¥1,300、ドア1枚¥1,300、Fガラス¥1,700 送料 ¥1500

※上記以外の一切の加工・改造を認めない。

※上位車輛は競技終了後、必ず再車検を行います。

※主催者が安全面等で適格でないと判断した車輛は出走を認めない。